

# かしま 議会だより

## 第60号

■発行 佐賀県鹿島市議会 佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1 TEL63-2104 FAX63-2314  
■編集 議会だより編集委員会 ■印刷 倉崎印刷

平成22年4月



中学校入学式



### 今回の記事・企画

- 会期日程・定例会議案と審議結果 .....2~3P
- 一般質問・議案審議 .....4~6P
- 議案審議 .....6~7P
- 委員会報告・討論・広域議会報告 .....8~9P
- 附帯決議・意見書 .....10
- 決議・議長交際費 .....11P
- 議会あれこれ・編集後記 .....12P

三月定例会

平成22年 鹿島市議会

3月定例会会期日程

1会期 自 平成22年3月1日 至 平成22年3月26日

2日程

【3月】

- 1日・開会
- ・会議録署名議員の指名
- ・会期の決定
- ・議案の一括上程
- (市長の提案理由説明)
- 2日・休会(議案研究)
- 3日・一般質問
- 4日・一般質問
- 5日・一般質問
- 6日・休会
- 7日・休会
- 8日・休会(議案研究)
- 9日・議案審議
- ・質疑、討論、採決
- 10日・議案審議
- ・質疑、討論、採決
- 11日・休会
- (議案研究・整理)
- 12日・新年度予算審査
- 特別委員会(現地調査)
- 13日・休会

議案

- 14日・休会
- 15日・新年度予算審査
- 特別委員会
- 16日・新年度予算審査
- 特別委員会
- 17日・新年度予算審査
- 特別委員会
- 18日・新年度予算審査
- 特別委員会
- 19日・休会(議案整理)
- 20日・休会
- 21日・休会
- 22日・休会
- 23日・休会(議案整理)
- 24日・休会(議案整理)
- 25日・休会(議案整理)
- 26日・委員長報告、議案審議
- ・質疑、討論、採決
- ・閉会
- (1)議案第1号 平成22年度鹿島市一般会計予算について
- (2)議案第2号 平成22年度鹿島市公共下水道事業特別会計予算について
- (3)議案第3号 平成22年度鹿島市谷田工場団地造成・分譲事業特別会計予算について
- (4)議案第4号 平成22年度

- 鹿島市国民健康保険特別会計予算について
- (5)議案第5号 平成22年度鹿島市老人保健特別会計予算について
- (6)議案第6号 平成22年度鹿島市後期高齢者医療特別会計予算について
- (7)議案第7号 平成22年度鹿島市給与管理特別会計予算について
- (8)議案第8号 平成22年度鹿島市水道事業会計予算について
- (9)議案第9号 鹿島市職員給与条例等の一部を改正する条例について
- (10)議案第10号 一般職の職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例について
- (11)議案第11号 鹿島市公共下水道鹿島市浄化センターの建設工事委託に関する基本協定の変更について
- (12)議案第12号 平成21年度鹿島市一般会計補正予算(第7号)について
- (13)議案第13号 平成21年度鹿島市公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)について
- (14)議案第14号 平成21年度
- 鹿島市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について
- (15)議案第15号 平成21年度鹿島市老人保健特別会計補正予算(第2号)について
- (16)議案第16号 平成21年度鹿島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について
- (17)議案第17号 平成21年度鹿島市給与管理特別会計補正予算(第2号)について
- (18)議案第18号 字の区域の変更について
- (19)議案第19号 鹿島市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について
- (20)議案第20号 平成21年度鹿島市一般会計補正予算(第8号)について
- (21)諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について
- (22)決議第1号 米軍普天間飛行場の佐賀空港移設に反対する決議(案)
- (23)意見書第1号 国民健康保険に対する国庫負担の増額を求める意見書(案)
- (24)その他 鹿島市選挙管理委員会補充員の選挙

下表の議案を審議し決定しました

【3月定例会】

議案番号	議案内容	松田義太	松尾勝利	松本末治	光武学	馬場勉	森田和章	徳村博紀	福井正	水頭喜弘	橋川宏彰	中西裕司	谷口良隆	小池幸照	松尾征子	中村雄一郎	橋爪敏	採決結果		
議案第1号	平成22年度鹿島市一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	議長	賛成多数	原案可決	
議案第2号	平成22年度鹿島市公共下水道事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	賛成多数	原案可決
議案第3号	平成22年度鹿島市谷田工場団地造成・分譲事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	賛成多数	原案可決
議案第4号	平成22年度鹿島市国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	賛成多数	原案可決
議案第5号	平成22年度鹿島市老人保健特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	賛成多数	原案可決
議案第6号	平成22年度鹿島市後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	賛成多数	原案可決
議案第7号	平成22年度鹿島市給与管理特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	賛成多数	原案可決
議案第8号	平成22年度鹿島市水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	賛成多数	原案可決
議案第9号	鹿島市職員給与条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第10号	一般職の職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第11号	鹿島市公共下水道鹿島市浄化センターの建設工事委託に関する基本協定の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第12号	平成21年度鹿島市一般会計補正予算(第7号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	賛成多数	原案可決
議案第13号	平成21年度鹿島市公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第14号	平成21年度鹿島市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第15号	平成21年度鹿島市老人保健特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第16号	平成21年度鹿島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第17号	平成21年度鹿島市給与管理特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第18号	字の区域の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第19号	鹿島市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第20号	平成21年度鹿島市一般会計補正予算(第8号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	適任
決議第1号	米軍普天間飛行場の佐賀空港移設に反対する決議(案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
意見書第1号	国民健康保険に対する国庫負担の増額を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
その他	鹿島市選挙管理委員会補充員の選挙																議長			

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 除…除斥(議案に利害関係を有するため審議に参加できない)

# 一般質問

## 鹿島市総合計画のありかた



福井 正議員

**【質問】** 第4次総合計画は22年度で終了するが、未達成の施策がある。新工業団地の進捗状況は。市営住宅の建設予定は。肥前鹿島駅のバリアフリー化や駅前広場の地域交通施策の、循環バスと乗合タクシーの状況は。

**【答弁】** 工業団地は20年度に適地調査12カ所から4カ所にしぼり、水環境調査を行った。企業誘致プロジェクト委員会で選定中である。5次総合計画に盛り込またい。市営住宅は住宅マスタープランで一部見直しを行った。老朽化した住宅は修繕で対応する。用途廃止の住宅跡地は民間での有効活用や売却の方針である。肥前鹿島駅のバリアフリー化はホームと一体とした整備は困難。補助金の研究を行っている。駅前広場は、歩行者の安全の為に整備を行う。地域交通は鹿島市地域公共交通活性化協議会で協議している。循環バスと相乗りタクシーの実証実験を3月下旬に国へ申請する予定である。

**【質問】** 第5次総合計画が策定中であるが。新市長が5月12日に就任されるが。5次総合計画施策の方針変更があるのか。

**【答弁】** 新市長の政策によっては変更もありうる。

## 学童保育指導員の研修制度について



徳村 博紀議員

**【質問】** 指導員は日々の業務はもちろんのこと、多方面にわたり経験や知識も必要になり、さらに毎日が苦勞の連続で思い悩む指導員も少なくないと聞いている。今後の為に、指導員の研修制度を確立し充実させていくべきだと思いが、考えをお聞かせ願いたい。

**【答弁】** 指導員の質は向上した方がよいと思う。現在、市内での研修会はないが西部地区の指導員連絡会主催研修会や県連絡会主催研修会が行われ平成21年度は9回行われた。これからも指導員のスキル向上に努めたいと思う。

## 介護保険事業について



水頭 喜弘議員

**【質問】** 介護申請から認定までに時間がかかっているようだが、本市において調査・認定までにどれくらいかかっているのか。

**【答弁】** 概ね30日以内が原則であるが早くても20日かかると。オーバーしそうになった場合20日目に今の状況を報告するようになっていく。今すぐサービスを受けたらいいということがあるので、暫定的にプランを作って申請と同時に暫定的に受けることができる、デイサービスとかショートステイを申請と同時に希望があれば暫定的にサービスを受けることができる制度があるとは説明している。なるべく20日以内を目標に認定を行いたいと思っている。

## 雇用対策について

**【質問】** 就職支援員を配置し、学校ごとに積極的な就職支援を行っているが、その活動の状況と効果、また今後の就職支援員の継続雇用については。

**【答弁】** 就職支援員については、県の学校教育課が事業主体であり、鹿島藤津管内には、鹿島実業・塩田工業・太良高校・嬉野高校に各1名配置されており、企業訪問をして求人開拓を行われている。支援員の経歴は、民間企業の総務、人事担当のOBや学校の就職指導の経験のあるOBなどがなされている。継続雇用については、平成22、23年度も委託予定。

## 雇用問題について

**【質問】** 景気刺激対策・雇用対策というのは今、市民の



最大の関心事であります。本市の一段と厳しくなった雇用環境について、有効求人倍率の急落の要因などどのように認識されているのか。また就職できない新卒者ほどのくらいか、把握数をお示し下さい。

**【答弁】** 数字だけ見れば回復傾向にあるが、ハローワークでは年末年始に向けて厳しいと予測している。また新卒者の10月現在の管内の内定率は厳しくて7割弱の数字であり、今後求人対策等により幾らか伸びていくのではという予測はしている。

## 要援護者の避難支援対策について

**【質問】** 災害時要支援者支援マニュアル策定指針を作成し、要支援者の状況把握、情報伝達体制や避難誘導体制の整備など、要支援者に対する避難支援計画の策定を市町村に求めています。今後要援護者に対する具体的な支援体制作りをしていくと共に、避難支援計画の策定を急ぐべきと考えますが。

**【答弁】** 災害時に援護の必要な方が鹿島市にどの程度おられるのか。支援体制を整えるため、そのような方を把握する必要があります。調査を区長さん、民生委員さんの同意、協力、また身体に障害のある方々など各団体の合意を得て今年7月から調査を行っている。

## 再生から新生へ



中西 裕司議員

**【質問】** 国の平成22年度予算の年度内成立が可能となる中、①基地 ②景気 ③政治とカネが話題で解決の道は遠く国債依存度が

高く経済の成長戦略は望めない。市政も大きく変わる。桑原市政は各種の施設化を国や県の補助を受け完成させ市民の協働の場となっている。他方県立支援学校の誘致失敗や近隣市町との合併も出ず将来に課題を残す。JR長崎本線存続では三者合意により終結し「ペー」をめぐると宣言されその後景に対して地域振興策等の陳情をされた。再生の手立てはできたのか。再生から新生へのチャンスと思う。政策のチョイスでありチェンジで

## 人が輝くまち鹿島づくりについて



松本 末治議員

**【質問】** 現在の鹿島市の人口は、3万1757人、第4次総合計画で平成22年は3万4000人、計画より7%減の現実、定住促進もなかなかである。基幹産業一次産業で新たな個別所得補償制度が実施されるが目的とねらいについてお尋ねする。

える「一括交付金」が導入され地方の知恵くらべが始まる。市政の改革が始まる。

**【答弁】** 施設化はほぼ完成。市債を減らす行財政改革も約束通り法の範囲内。今後は福祉、教育、医療等地方の課題を解決できるか。

## 豊饒の海有明海は

**【質問】** 諫早湾干拓排水門からの汚水排出で、栄養塩の激減による、20年度冷凍網のり大不作、21年度も冷凍網張り込み時点からの栄養塩激減で張り込み遅延による保管経費増に合せて栄養塩対策と大きな経費の投入にもかかわらず、海況の好転もなく2年つづきの大不作に対する市としての対策をお尋ねする。

**【答弁】** 市水産業の重要な基盤整備は、有明海の水質の保全、浄化である。諫早干拓潮受け堤防内側調整池排水が大きく関わっていると思われ、市として「海苔養殖栄養塩低下緊急対策費」を補助することに致します。

一般質問

鹿島の景観を守るために



中村 雄二郎議員

**質問** 桑原市長が進める大いなる田舎づくりや自然、文化、環境に重点施策を於く考え方は景観法の制定趣旨と合致しているが、今日まで着手しなかったのはなぜか。第4次総合計画の中でもその必要性は謳ってある。今日までの取り組み状況と景観形成団体として条

例制定の意志に関して問う。**答弁** 浜宿の整備を進めているため、新たな財源を伴うことで困難。条例制定をして事業実施しなければ市民の理解を得られない。条例制定で市全体に網をかぶせることになり市民の合意も必要。他市の例を参考に研究したい。

第5次総合計画にむけて

**質問** 第5次総合計画の23年度策定に向けて着手をされているが、4次の達成度をどのように評価しているのか。また、民間の意見を聞いたのか。新たな審議会の委員は公募する考えはないのかを問う。

**答弁** 各部、課で評価を行い6段階で評価し7割以上の達成率である。内部評価なので採点にはばらつきがある。民間の評価



浜宿、花と酒まつり

の意見を聞いたのか。新たな審議会の委員は公募する考えはないのかを問う。**答弁** 各部、課で評価を行い6段階で評価し7割以上の達成率である。内部評価なので採点にはばらつきがある。民間の評価

はやっていない。議会のエックがその機能だと考え公募を行う。

将来世代への期待、未来への責任



松田 義太議員

**質問** 市長在職5期20年間の振り返り、鹿島市の将来を担う若い世代への期待、未来への責任をどのように考えておられるのか。先日、政治の世界での若返りの理由が報道されていました。公共事業が削減されたことで、「中央とのパイプ」を訴えても、住民の心に響かなくなりました。年長の首長にも優れた人は多く、ただ若ければよいわけではない。しかし地方分権が進まない一因に、陳情などを通じ国に頼りがちな首長の姿勢があった。住民の視点を掲げる若手は、この点で大きな可能性を秘めていないか。



平成21年度鹿島小学校卒業式

**質問** 市長在職5期20年間の振り返り、鹿島市の将来を担う若い世代への期待、未来への責任をどのように考えておられるのか。先日、政治の世界での若返りの理由が報道されていました。公共事業が削減されたことで、「中央とのパイプ」を訴えても、住民の心に響かなくなりました。年長の首長にも優れた人は多く、ただ若ければよいわけではない。しかし地方分権が進まない一因に、陳情などを通じ国に頼りがちな首長の姿勢があった。住民の視点を掲げる若手は、この点で大きな可能性を秘めていないか。

議案審議

議案審議

議案第12号

女性特有がん検診委託料について

**質問** 女性特有がん検診委託料が約680万円減額されているが。**答弁** がん検診状況については、9月議会の補正で、無料クーポン券の配布という形で子宮頸がん乳がん

議案第12号

ケーブルテレビ網の整備について

**質問** 数次にわたる緊急経済対策の中で、地域情報基盤整備事業として、ケーブルテレビ網の整備に積極的に取り組んでこられました。この事業推進により、接続エリアは、市内の全世帯の何パーセントになったのか。又、現在の普及率、今後の

松田 義太議員

普及拡大の取り組みなどをどう考えておられるのか。

**答弁** 接続エリアは、市内全世帯の98パーセントになり、ケーブルテレビの普及率は、39パーセントであり、今後は、市報への掲載など積極的に普及拡大に取り組んでいきたいと考えています。

議案第1号 定住促進条例の制定を

中西 裕司議員

**質問** 議会では、人口増対策特別委員会を設置して企業誘致、中心商店街活性化、観光の再発見等により人口増をいかに計るか調査研究を行ってきた。その成果として定住促進条例の制定が必要と考え議員間の討論を重ね議会の総意がまとまる。その結果議会より長

に対して政策立案の提案を行う。どのように処理されたか。**答弁** 企業誘致や福祉医療教育の面から定住しやすい環境づくりは出来つつある。条例化の手続きは所課で検討中他市の状況等資料集めや調査を行っている。

議案第1号 新規事業予算は

福井 正議員

**質問** 平成22年度当初予算の歳入歳出総額117億1千百万円となっている。市長選挙をひかえ、骨格予算であるが、21年度より3%増の予算となっている。新市長の政策に使える予算はどれくらいあるのか。**答弁** 新市長の政策実現や新規事業予算として、約1億8千9千万円程度が見込まれる。

議案第4号 国保税の引き下げを

松尾 征子議員

**質問** 佐賀県一高い国保税の引き下げが必要、被保険者一人あたり6万8750円とある。鳩山総理は所得3百万円4人の標準家庭での保険料が40万円を超えるというの相当高いという実感を持っていると、共産の小池見参議員に依っていると。鹿島市における標準家

庭での年間の税額はどれだけになっているのか。

**答弁** 4人の国保世帯で、所得が3百万円、鹿島市の税率にしますと、医療費分で43万4270円、後期高齢と介護保険分も含めると、国保全体では61万5540円の試算になります。

議案審議

議案第1号 平成22年度鹿島市一般会計予算

松本 末治議員

**質問** 市税(税収)は、厳しい経済情勢を背景に、個人市民税、法人市民税など減少要因で、1億1717万円(△4%)と大幅な減となる見込みである。この現状で、将来的に税収が伸びる投資的予算措置を、平成22年度予算の歳出で組み込まれたものがあるか、お

尋ねします。

**答弁** 平成22年度予算で、どれがどうのこうのではありません。 ※国民健康保険滞納額もなかなか減る傾向でなく一次産業の振興が大きく影響すると思います。



議案第1号



議案第1号



現地調査嘉瀬ノ浦場整備

議案第13号 道路の整備と建物の保証について

徳村 博紀議員

**質問** 大字納富分地区は下水道工事の為、道路の状況が悪くなっている。特に馬盤が落ち着くのを待っている。しばらくしてから再度団地内の道がガタガタになってくる。きれいに整備すべきではないか?また工事害についても同じく市の方での為におきた建物の被害等

について補償はどうするか?

**答弁** 道路について今は地盤が落ち着くのを待っている。しばらくしてから再度団地内の道がガタガタになってくる。きれいに整備すべきではないか?また工事害についても同じく市の方での為におきた建物の被害等

特別委員会報告

新年度予算審査特別委員会報告

委員長 小池 幸照

去る3月10日の本会議において、本委員会に付託された、平成22年度一般会計予算、公共下水道事業特別会計予算、谷田工場団地造成分譲事業特別会計予算、国民健康保険特別会計予算、老人保健特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算、給与管理特別会計予算、水道事業会計予算の8議案について、3月15日より4日間の日程で市長をはじめ担当課長並びに、担当職員の出席を求め、正副議長を除く14名の議員による、新年度予算特別委員会を開催し、慎重に審査をいたしました。

総務部、市民部、産業部、建設環境部、教育委員会、水道課等各部ごとに、担当課長より予算説明資料により説明をうけ審査に入りました。当初予算では、4月に市長選挙が実施されるため骨格予算となつており、緊急雇用対策事業や、子供手当支給の関係で、総額で117億700万円となっている。税収は、現下の厳しい経済状況を背景に、(一)個人所得の減少、(二)市内企業の収益減少、(三)たばこ税の減少などで、大幅な減少となる見込みとなっている。90数項目にわたり質疑応答、要望等があり、質疑終了後、討論を経て直ちに採決の結果、議案第1号から議案8号までの8議案は、賛成多数で原案のとおり、可決すべきと決しました。

討論

議案第1号 反対討論

骨格予算といえども

松尾 征子議員

市長選挙の年で「骨格予算」として編集されている。しかし、すでに117億1700万円、対前年比30%の伸びとなっている。6月補正で肉付けというが新市政にとっては何の望みもない。もちろん市民にとっても同じことである。今回子供手当、コメの所得保障制度などが新たに出てくるが問題は多い。財政不足と市民の要求が抑えられている中で、何の見当もされないまま予算化されている同和予算、中でも団体補助金477万円。市内4850人を対象とした敬老の日行事交付金485万円とほぼ同額と比べても許せるものではない。さらに団体補助金だけでなく研修会、交流会等の参加費や負担金まで丸抱え、同和予算だけとつても、今回の予算案には賛成できない。



犬王袋踏切付近近道改修工事

議案第1号 賛成討論

松尾 勝利議員

市税は対前年比1億1千万円程の減収、交付税は実質的に9千9百万円増である。平成22年度は市長選挙の年で骨格予算であり、補正予算での対応もあること。また、昨年までの財政調整基金の繰り入れもなく実質三年並の当初予算が組めたとは評価できる。また、公債費は効率政府債の繰上償還の関係で大幅に減少し、市債の残高も順調に減っている。実質公債比率も18%を大きく下回る見込みであり、これまで取り組んできた財政基盤強化計画の成果が表れている。各種事業も国の緊急対策によって前倒しできており、21年度より繰越した地域活性化・きめ細かな臨時交付金対象事業も合わせて実施され、事業全体の充実が計られている。



討論



千葉市オープン

地元経済に響かない予算案

議案第1号 反対討論

谷口 良隆議員

主な反対理由は、低迷する市内経済への政策が伺えない点と、国の地方財政計画に沿っていない点である。農政で例示すれば、平成16年度は46億6900万円であった市内の農産物総販売高が20年度には41億5000万円まで落ち込んでいる。耕作放棄地も21年度末

で585haに達し市内全農地の23%を占めるに至っているのに、市農政がみえてこないし力強さも伝わらない。また、国の交付税措置は前年比68%増で計上されているのに、当市予算案は逆に3%減で計上する等、地方財政計画にも整合性を欠いている。

議案第1号 賛成討論

中西 裕司議員

基地・景気・政治とカネが話題の中、国の予算編成がされ子ども手当の創設もされた。市長は第5次総合計画について等、当面の行政課題を上げ骨格予算として次の市長に配慮している。行政改革を遂行し財政健全化を計りつつ事業の選択集中をしている。ただ低炭素化

が不足している。TOTOの財源を利用してBグランDの芝生化を計画する等市民スポーツの応援にもなる。国と地方との関係も変化する中「その思い」を次のマラソンランナーにバトンをタッチを。

国保会計反対討論

議案第4号 反対討論

松尾 征子議員

「国保税が高すぎる」「払いたくても払えない」との悲鳴の声が聞こえます。鹿島市の国保税は県内で一番高い。さらに鳩山総理が「所得300万円の標準家庭で国保料が40万円以上というのとは相当高い」と発言

している。ちなみに鹿島市は43万4270円全国的にも高い。今回国保税の引き下げが必要。今回の予算では、市民はますます税が大変になる。同意できない。国に対しても国庫負担を1984年並に戻すことを要求すべきだ。

佐賀県後期高齢者医療広域連合議会報告

小池 幸照議員

2月22日に、佐賀県後期高齢者医療広域連合議会がありましたのでその報告を致します。昨年9月に、後期高齢者医療制度廃止を掲げた新政策が発足し、現行制度については、平成24年度末をもって廃止される方向である。新たな制度構築は、高齢者医療制度改革会議において議論されている。

第一に後期高齢者医療制度は廃止、第二に地域保険としての一元的運用の第一段階として高齢者のための新たな制度を構築する。第三に年齢で区分するという問題を解消する。第四に市町村国保などの負担増に十分配慮する。第五に高齢者の保険料が急増加したり、不公平にならないようにする。第六に市町村国保の広域化につながる見直しを行う。以上六項目を基本的な考え方として進められている。



西部中学校入学式

広域議会報告

決議第1号

米軍普天間飛行場の佐賀空港移設に反対する決議

鳩山内閣は米軍普天間飛行場の移設問題に関し、この5月中に政府方針を固めることとしている。

去る11月17日の衆議院安全保障委員会では、かつて米外交官が佐賀空港を普天間飛行場の移転先候補として発言したことを引き合いに、佐賀空港を実名で例示して質問に取り上げられた経過や、本年1月19日には政府与党の照屋寛徳衆議院議員が佐賀空港を視察し「ベストロケーション」と発言して帰るなど、地元にとっては寝耳に水の動きがある。

もとより、米軍基地の沖縄一極集中によって沖縄県民の犠牲は計り知れないものがあり、政府の防衛政策の見直しは必然の課題として、政府はその解消に当たる必要がある。

しかし、だからと言って移転先の選定にあたって地元の意向を踏まえることもなく政府や国会の一存で決定されるべきものでもなく、地元の空港整備の経緯や土地利用計画を含めた整合性を抜きに組上に乗せられることは民主国家としてもあるべき姿ではない。

もとより佐賀空港の整備にあたっては、自衛隊との共用すら想定しない前提で建設されたものであり、実践部隊である米海兵隊の空軍基地化を容認できるはずもない。

われわれ鹿島市議会は、我が国の重要な食料基地としての佐賀平野と有明海の産業振興を守ると共に、有明沿岸住民の平穏と安全を破壊する佐賀空港の米軍普天間基地移設先候補としての議論を断じて許容することはできない。

よって政府におかれては地元の係る不安と不振を一掃されるよう強く求めると共に、我々の強い決意を表明するものである。

以上決議する。

平成22年3月26日

佐賀県鹿島市議会

公表します、議長交際費

金額単位：円

区分	1月		2月		3月		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
弔意	1	15,000			1	15,000	2	30,000
見舞い								
祝儀	2	10,000	1	5,000	3	11,000	6	26,000
会費	2	13,000	2	8,000			4	21,000
接遇								
その他								
合計	5	38,000	3	13,000	4	26,000	12	77,000

鹿島市はこの12月定例会に於いて、懸案となってきた国民健康保険特別会計の累積赤字の処理を盛り込んだ補正予算を提案した。

市議会は、法定外繰入れとなる特例措置にかんがみ、慎重審査を経て原案を可決したが、尚下記の点については懸念を残しており、かかる懸念が解消される様、尚一層の努力を傾注されることを強く求めるものである。

記

1. 今回一般会計より措置される繰入金金は1億2,043万円であるが、平成20年度決算の累積赤字額は、3億1,791万円であり、尚累積赤字は解消されていない。よって、財政健全化に向けて今後尚一層の努力を払われること。
  2. 今回の措置は国保非加入者を始めとして、広く市民からの理解が得られる様、格段の説明責任をはたしていくこと。
- 以上、決議する。

平成21年12月15日

鹿島市議会

議案第82号  
平成21年度鹿島市国民健康保険特別会計  
補正予算(第3号)に関する附帯決議

意見書第1号

国民健康保険に対する国庫負担の増額を求める意見書

国民健康保険の主な財源は、国、都道府県及び保険者の負担金及び被保険者の保険料から成り立っている。

皆保険の基礎をなす国民健康保険は、制度設計された当時に比べ加入者の層が大きく変化している。特に無職者や年金生活者などの低所得者の占める割合が増加した。

その結果、高齢社会の進行に伴う医療費の増大と相まって国保会計は慢性的な赤字に陥り、加入者の保険料負担は家計の大きな圧迫となっている。

また、組合健保加入者や共済健保加入者との比較でも、同等の収入であってもその負担額は2倍から3倍も高く、自治体間の保険料の格差も財政力の違い等によって3倍以上の開きが生じているのである。

このまま放置するならば国民健康保険は制度そのものが根底から崩壊しかねない状態である。

政府は、昭和59年まで国庫負担割合としてきた45%を、38.5%に引き下げ、そのほか事務費負担の廃止や助産費も大幅に後退させてきた。

その結果、国民健康保険の総収入に占める実質的な国庫負担は30%程度まで低下している。

よって、政府に於かれては「コンクリートから人へ」との政権目標に沿って、国庫負担割合を少なくとも従前の負担割合に回復すると共に、加入者負担の健保格差、並びに自治体間格差の是正を含む、制度の抜本改正を早急に取り組まれることを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成22年3月26日

佐賀県鹿島市議会

内閣総理大臣 鳩山由紀夫 様  
厚生労働大臣 長妻 昭 様  
財務大臣 菅 直人 様

## 議会あれこれ (平成22年1月～3月)

### 【1月】

- 8日 全員協議会
- 15日 議会だより編集委員会  
議会基本条例検討会第1回企画委員会  
第197回佐賀県市議会議長会
- 20日 議会だより編集委員会
- 26日 議会運営委員会  
議会基本条例検討会第2回企画委員会

### 【2月】

- 3日 全員協議会  
鹿島市議会議員研修会
- 5日 議会基本条例検討会第3回企画委員会
- 9日 廿日市市議会会派行政視察
- 16日 議会運営委員会
- 17日 杵藤地区広域圏組合議会事前勉強会
- 18日 佐賀県西部広域環境組合議会定例会  
議会基本条例検討会第4回企画委員会
- 22日 佐賀県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 23日 鹿島藤津地区衛生施設組合定例会
- 24日 総務建設環境委員協議会  
文教厚生産業委員協議会
- 25日 議会運営委員会  
杵藤地区広域圏組合議会2月定例会  
議会基本条例検討会第5回企画委員会
- 26日 人口増対策特別委員会

### 【3月】

- 1日 平成22年3月定例会開会  
全員協議会
- 3日 3月定例会一般質問(～5日まで)
- 5日 議会基本条例検討会(全体会)  
議会運営委員会
- 9日 3月定例会議案審議(～10日まで)
- 12日 新年度予算審査特別委員会(現地調査)
- 15日 新年度予算審査特別委員会(～18日まで)
- 16日 議会運営委員会
- 17日 全員協議会
- 18日 議会運営委員会  
文教厚生産業委員協議会
- 23日 JAさが鹿島地区と  
文教厚生産業委員会の意見交換会
- 26日 議会運営委員会  
全員協議会  
3月定例会議案審議・討論・採決・閉会  
交通体系等特別委員会
- 29日 議会基本条例検討会第6回企画委員会  
杵藤地区広域圏組合議会2月定例会



【編集委員】  
委員長 福井 正  
副委員長 光武 学  
委員 小池 幸照

入学卒業式や人事異動の時期になりました。  
5月11日に桑原允彦市長が退任され、5月12日には新市長と交替されます。何かと変化がある時期でもあります。このような時期に私たち議会としても、3月議会や委員会活動を行っています。今回はそのことを記事といたしました。

編集後記